4-33 School 15 Sept 48 Sendai High School Newspaper
Bulletin
C.C.D. J-2548
post-proc 27 Sep 48

THE SENDAI HIGH SCHOOL
川内高校新聞

發行人 川内高校文藝部
代表者 寺田四郎
印刷人 鹿兒島縣伊集院町 久保吉二

教育の轉換

校長 逆瀬川助熊

「武士道とは死ぬことを見つけたり。」「海行かばみづくかばね山行かば草むす屍……」君の馬前に死ぬのが何よりの名譽であつた。「大日本帝國」の教育は「死」の教育であつたが最早やこれは「古き帝國」と共に死んでしまつた。

新らしい日本國の教育は「個人の尊嚴を重んじ」心身の健康を樂しみつゝ天命を全うすべき教育、即ち「生」の教育である。人はどんな場合でも死ぬべきではない。これを學校教育の目的から見ても從來の教育は小學校から大學に到る迄「皇國の道に則つて」なされた。ために、服裝は勿論、一擧一投足、甚だしきは一言一句にいたるまで教權と威壓をもつてその型にこめ、その[illegible]なのが最上とされたが、新教育では小學校から高等學校まで「心身の發達に應じ」て眞理と正義を愛し、自主自律の精神にみちた人間を育成しなければならない。然も眞理や正義が國家繁榮のための手段とされることなく國家は眞理と正義を實現して、その繁榮を來たさねばならぬと同樣に、人間が國家の犠牲となることも又許さるべきではない。「人は生きて居る爲に生きてゐるのである」。だから各個人は其の生の時々に、其のおかれた環境の中で夫々の立場に於て幸福な人生を送るべきである。とはいへ各個人が我がまゝ勝手をしてよいといふことではない。他人の迷惑を考へず社會の秩序が守られないではいけない。日本人は監督者がついて居て大聲疾呼しなければ規律が守られない。日常の生活でもそれが多い。これは封建思想のもたらした卑屈性が國民の性格の中に沁みこんでゐるためであらう。少くとも高等學校生徒は道義に立脚し不合理を排し自ら考へ自ら判斷し自らの責任に於て、自ら行爲し教養の深さを深め高さを高めて行かねばならない。生徒諸君の手で發刊される學校新聞の順調に發展して所期の目的を達成することを期待して委員諸君の御努力を祈る。

人類の正義と幸福の追求

第一部長 川口雄三郎

一、幸福の追求。これこそ人類歴史の本流であり根本意慾であつた。實に人類史は幸福の斗爭の歴史でもあつた。

二、幸福への指標は民主々義的世界觀であり、民主主義的世界觀は歴史を通じて自由と平等の二大支柱の上に立つて貴い血を流して來た。

三、幸福と正義。幸福の追求といつても、正義を伴わぬ幸福の追求は望ましくない。自分勝手に幸福を追求されては困る。最大多數の最大幸福を得るためには、おのづから正義の必要なことと論をまたない。アメリカは大統領を英國はキングをいただきながら即ちそれぞれの政治制度は異つてゐながら、いづれも人類の正義と幸福を追求されてゐる点は同じである。この点日本では過去においてこの人類普遍の眞理が忘れられてゐた。

四、平等な投票權の上に立つ多數決は常に眞理であるか。それは常に眞理であると斷言出來ぬ場合がある。ここに民主主義の最大の弱点がありはしないか。自然的平等の要求（人格の尊重）と自然的不平等の要求（個人差の尊重）とこの二つの[illegible]にたつて、人類は苦しみ續け二者の調和は人類史のどこにおいても未解決のまゝ殘されてゐる。まことに人類永遠の課題である。そしてこの課題に答へ得るもののみが明日を語ることが出來る。

五、民主々義的個性尊重には二つの意味がある。第一は人格平等觀に立つ人格の尊重であり、人間を人間として取扱うことである。第二は心理學的又は生物學的不平等觀に立つ個人差の尊重であり各人は一技一能に秀でるべく教育されるべきである。然かも個人差に着眼する個性尊重は優れたものだけを優遇して、劣つたものを排除することではなく、各人の特徴に應じてそれぞれところを得させることである。

六、民主々義の線に沿うて幸福を確保する唯一の道は、平等の投票權にふさわしい個人のひとりびとりがえらくならねばならぬ。即ち個人個人の完成により個人におどる力がなくてはならぬ。これによつて、煽動政治家たちの民衆の名による利己的行動を排除して、人民がその汚されない高い智性によつて自らの運命の開拓者となり、もつて人類の正義と幸福を追求することが出來ると思う。

新聞創刊の意義

學制の改革と相俟つて、新制高校としての文化面の一機能たる學校新聞の創刊號を送り出したことは、まことに喜ばしい。終戰後の必然的虚脱狀態により我等學生もその渦中に引きこまれたことは否めない。聖戰という僞名のもとに强ひられたすべては日本民族の破局を招いた。以來我々は日々を唯無意義に過してきた。しかし今こそ立上らねばならぬ。ここに一切の過去を白紙に返して個人というものの價値をあらためられた新しき社會に若人の情熱を以つて進むべきである。そしてまず我々は環境の是正と共に文化生活を營むことが最も必要である。一概に文化生活といつても決して金のかゝつたぜいたくな家で生活することを指すのではない。それは現在自己と環境の向上をはかることを目的とする。戰後の文學が示す如く、おさへつけられた反動は極端な刺激的頹廢的作品となつてあらはれた。然し反面にヒユーマニズマに立脚した眞のリアズム作品は戰後の藝術至上主義派の主流をなしてゐる。前者の作品によつてもわかる如く現今の世相は虚僞と矛盾とで滿ちてゐる。そこで文化生活を築く第一義として廣く過去の文明の基調をなした道德宗教藝術をもとして、理想の灯に向かつて進むべきである。是に於て新聞なるものの重要性があるのである。我々は常に高校生としての教養と智性と品格について、探究しなければならない。特に新聞によつて、又新聞を批判して我々の眞理の探究がなされる事も新聞の重要な一面であると思ふ。今後本新聞の行手は向上の道の連續であらう。本新聞は飽く迄公器であるが故に正しき輿論を反映するを使命とする。本新聞が此の目的に沿つて正義の推進によりよきものに育てあげて少しでも貢獻し亦その捨て石ともならば我々編輯員の喜びこれに過ぐるものはない。（編輯員一同）

文藝紙創刊を祝して

第二部長 勝部顯一

今や我國は全面的に新發足をし民主的平和國家として建設されつゝある。此際に於ける君達青年學徒の任務は實に重且つ大なるものがあると信ずる。民主的で自由な潑剌たる國家が新しく生れ出るためには勿論從來の封建的因習はすべてこれを打ち捨てて時代にふさはしい考をもつて進まねばならない事は申すまでもない。だからといつて從來のものはすべて時代に即應しないものとして打ち捨ててよいものかどうか。現在の我國には舊來のものが打ち破られてかへりみられない事があまりにも多すぎはすまいかと私には思はれる。舊來の日本にもよき傳統はあつたと信ずる。このよき傳統は我等の力によつてよりよきものに育てあげて民主國家成立のよき要素とすべきだと私は思ふ。

創立以來五十年の歴史を誇る舊川内中學にはこの半世紀の間に出來上つた立派な傳統も歴史も校風もある筈だしまた創立三十五年を數ふる舊川内高女にも他に誇るべき歴史と傳統がある筈だ。この兩校に培はれたよき傳統とよき校風を一つにまとめて更に長を採り短を補ふて新しく鹿兒島縣川内高等學校の時代に即し而も他に誇るべき校風をたてこのよき校風によつてはぐくまれた凡ての卒業生がやがて新日本の中堅人物として社會で活動し得る素地を作り上げるのは現在の川内高校在學生諸君の義務ではあるまいか。諸君の自重を望んで止まない。聊か希望の一端をのべて創刊を祝し併せて本紙將來の發展を祈る。

行事予定表

七月

日	行事
1	職員會議
5	期末考査日割發表
8	職員會議及部會
11	中學女子部バレー
12	公衆衞生强調週間（本日より）
13	一部期末考査開始
14	二部期末考査開始
20	終業式
21	夏季休暇開始
22	職員會議及部會
24	成績發表
	課外講習（兩部共）
	學年別＝希望者ノミ
25	二部學校水田除草

八月

日	行事
5	二部學校水田除草
15	二部學校水田除草
20	一部學校蔬菜園手入

其の他除草、地方父兄と先生の會、地方學生の會、圖書館建築の整地作業等は學生の愛校心に訴へて自發的な協力を希望している。

雲水

時代は大きく轉回して今日の校門は直ちに社會の門につながる

× ×

聞いちやいかん、見ちやいかんと目をむかれた恐い印象の先生も近頃は大いにくだけて、見るべし聞くべし語るべしと仰有る

× ×

それかあらぬか戸惑つた生徒が時たま自由をはきちがえて問題をおこす

× ×

されば三度の飯は忘れても權利には義務、自由には責任のうらづけ肝に銘じて忘るまじく

× ×

隨つて學徒の行動に自ら限度の枠が生ずるは理の當然。これがモーローと見えたり見えなかつたりがそろ〳〵惑亂の證據

× ×

南瓜も胡瓜もなりつくまではくくられたり、支へられたり。況んや學徒に於てをや

※ ※

自治判斷の芽がもつとしつかり伸びるまでは親も心配、先生も心配

× ×

脚下照顧すればいよ〳〵精進緊褌の筈ちや

×（　）

ぼうふらや蚊になるまでの浮き沈み—作業はどのみち油斷のならぬものでござる

祝川内高校新聞創刊（順不同）

南日本新聞社 川内支局
ウイクリーカゴシマ社
薩摩タイムス社
西日本新聞社 川内支局
朝日新聞社 川内支局
毎日新聞社 川内支局
川内映畫劇場
日南映畫劇場
市民館
川内市御陵下町 中俣藥品株式會社 社長 中俣正秋